

# FIRE TOOL

自分で火を  
起こしてみよう！



原子時代にタイムスリップ!?

## 木製火起こし器

動画で見る→



- ①付属されている木の板の上に、スピンドルを立てる。  
【注】しっかり立てないと、木の端が壊れ、火がつかなくなったり消える原因になるので、ちゃんと持つて行う。
- ②片方の手でスピンドルの上部分(切れ目より上)を握り、利き手で紐で繋がっている棒を前後に動かす。  
→なるべく早く動かすと摩擦で木が熱くなって来る。
- ③発火したら、小さくちぎったドライテンダーを当てて火を着ける。



力が弱くても簡単火起こし

## 火打ち石

動画で見る→



- ①火打ち石の木の部分を持ち、着火具をマッチを着ける用に火打ち石に勢いよくこする。
- ②火花がちらったら枯れ葉などに当てて着火させる。



一度は目にしたことがある!?! 火起こしの必需品

## 軽量火吹き棒

- ①必要な長さに伸ばし、太い方から細い方に息を吹き込む。
- ②焚き火の点火時などには特に簡単に火がつけられ、全長62cmのため安心・安全。

